

北小だより

高崎市立北小学校学校通信

～えのきごころ～

2012(H24). 2. 19 火

No. 106

文責:山崎 貞幸

えのきのように やさしく 強く やりぬく子

卒業を祝う会

招待状に込められた思いから...

☆彼は、県大会で、無我夢中に全力で泳いで、頂点の栄冠をつかんだ。それはブロックでも、まぐれでもなかった。一生懸命に泳ぎ込んだからだった。そして、先生の励ましや指導で練習してきてよかったと感じた。

☆毎日の練習はきつかったけど、応援や声援を送ってきてくれた人たちに心から感謝し、期待に応えることができたので、満足感があつた。中学校では、陸上競技をがんばろうと思っている。自分の力を精一杯出そうと、きつい練習にも打ち克とうとする気持ちを持った。

☆結果はともかく、目標や目的を達成しようとする過程での努力が大切だと知ったのだ。(この話は実話を基にしたフィクションです。)



親への感謝！息子・娘への感謝！

◇2/20/月:午後の5・6時間目に体育館で6年生とその保護者の主体性による「卒業を祝う会」がありました。6年生もあと、30日余で卒業します。◇教職員への感謝の集いとも言え換えることもできます。本校の伝統的な謝恩会であり、お茶会でもあります。メインは、「6年生の一言」「先生からのお話」(代表4名)であります。◇手作りのフルーツポンチ、カップケーキをいただき、チューリップのお花までプレゼントされ大変恐縮しております。ありがとうございました。◇6年生の卒業に当たりましては親御さんもさぞかし喜びは一入と思えます。お互いに小学校卒業というここまでの区切りで「感謝」の気持ちだと思います。◇中学校へのスタートラインに4月から立とうとしているわけですので、その心構えも「中学校説明会」で一段と強く持ったことでしょう。◇いろいろな先生方と巡り会ってきましたが、子どもたちは先生を慕って、先生は子どもたちを叱咤激励して指導してきました。その関係は今まで続きました。特に、今年度担任の先生にはお世話になりました。保護者の皆さん有難うございました。開校110周年の6年生に感謝！



6年間の思い出と中学校への意気込みを語る。

祝！K先生ご結婚おめでとうございます！

☆5年2組担任のK千恵先生は、このたびご結婚なされ、姓が変わりましたのでご報告申し上げます。本日より、Y先生になりましたので、よろしく願いいたします。おめでとうございます。お幸せに！

えのき心②

☆2/19/日：は親戚の法事に参りました。さるお寺でご焼香が済み、和尚さんの有り難いお説教がありました。その中の一節で大変印象的だったのが、お風呂へ入ったらまず、「足の裏に感謝して上等な石鹸で洗ってやってください。」ということでした。これは、普段では気づかないことでした。「足の裏は、歩くことや移動時に、人間の重さに耐えている。一日中、人間の赴くままに動くことができたのも、足の裏の働きがあったからです。したがって、まずは、足の裏に感謝してきれいに洗ってあげるべきだ」と説いていました。なるほどと思いました。また、足の裏は、表面的には何も見えず、大きな働きをしているにもかかわらず、案外に見えるところの顔や手などのお化粧ができないところでもあります。（お釈迦様の聖地では巡拝に足の裏を拝むそうです。）

☆見えるところはお化粧や修繕等で繕うことができますが、内部や見えない部分についてはそれができません。教育的におきかえれば、児童に教師は授業や学校の教育活動を通して、身に付けられる部分については発達段階においてそれなりに教えることはできますが、本当にそれを活かし、実践的に応用できるかはその児童の能力・努力によるところが大きいわけです。あきらめずに、自分を信じてがんばっていききたいものです。

冬場は、特に、乾燥し、湿度が低いです。空気の入換えを満遍なく繰り返し、清浄な環境を整えてあげることが子どもたちの学習を効率よくします。



教室環境調査

◇2/10/金：2年1組において、校医の薬剤師さん、薬剤師会の薬剤師さんの立ち会い下、約1時間にわたり調査してもらいました。◇教室が締め切った状態で、二酸化炭素の出る量がかなり多くなり通常の空気を汚してしまうようです。◇時々換気をして、汚れた空気を外に出すようにすることが大事です。



まとめに、「時々、授業中でも空気の入換えをしてください。」
天窓を少し開けておくのもよいそうです。